

平成21年10月1日

中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における社学・地域連携文化活動が メセナアワード2009「文化庁長官賞」を受賞

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：上田 成之助）では、昨年10月19日（日）の中之島線開業にあわせて開設した、なにわ橋駅地下1階コンコースの「アートエリアB1」での取り組みが、社団法人企業メセナ協議会が主催する「メセナアワード2009 文化庁長官賞」を受賞しました。

当社では、中之島線建設工事中の2006年から、中之島公園をはじめ、中央公会堂や東洋陶磁美術館に囲まれた「なにわ橋駅」建設現場において、都市空間で駅が持つ可能性を模索する社学連携プロジェクト「中之島コミュニケーションカフェ」を行ってきました。「アートエリアB1」は、これらの取り組みを継承する活動拠点として、中之島線開業にあわせて開設しました。開設後は、中之島エリアの文化・芸術・知の創造と交流の場として活用することで、「コミュニケーション空間としての駅」を提案していくことを目的とした施設として、現在は、大阪大学、NPO法人ダンスボックスなどと協力し、カフェトークやダンスパフォーマンス、インスタレーション（架設空間芸術）など様々な活動を展開しています。

今回の受賞においては、これらの取り組みが、芸術文化振興に高く貢献し、かつ地域活性や次世代育成に関わるメセナ活動を表彰する「メセナアワード2009 文化庁長官賞」の趣旨に合致すると評価されました。

当社では、「お客さまにやさしい駅をつくりあげていきます」という理念のもと、今後も引き続き、中之島エリアの文化・芸術の創造と交流の場としての「アートエリアB1」での取り組みを推進し、魅力的な駅づくりを行っていきます。

概要は別紙のとおりです。



中之島哲学コレージュ 哲学カフェ
「専門家ってだれのこと？」



大阪BABA「ソロ・セッション・プログラム」
黒田育世〔ダンス〕×松本じろ〔音楽〕

photo 阿部綾子

(別紙)

「メセナアワード2009 文化庁長官賞」を受賞についての概要

1. 受賞対象 中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における社学・地域連携文化活動
2. 所在地 中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース
(住所：大阪市北区中之島1丁目1番1号)
3. アートエリアB1での活動内容
駅を「文化・芸術・知の創造と交流の場」としてとらえ、トークセッション、コンサート、ギャラリーなど、「アート」「知」をテーマにしたさまざまなプログラムを実施しています。

【これまでの主なプログラム】

アートプロジェクト「パラメトリック・グラフィティ at なにわ橋駅」

「アートエリアB1」初の本格的なアートプロジェクトとして、気鋭のアーティストユニット「パラモデル」が、プラレールを使ったインスタレーション(架設空間展示)を展開(平成21年1月19日(月)～3月29日(日)開催)



水都大阪2009連携「中之島コミュニケーションカフェ」

【トラヤンの大冒険～サヴァイヴァル・システム・トレイン～】

日本を代表する現代美術家ヤノベケンジ氏の作品展。『トラヤンの大冒険』の主人公、なにわの《トラヤン》をはじめ、ヤノベ氏の私設列車《サヴァイヴァル・システム・トレイン》、人型メディテーション・カプセル《タンキング・マシーン》や新作絵本原画などを展示。
(平成21年8月22日(土)～10月12日(月)開催)



以上